

## バリアフリー化の取り組み

### ▶ 車両のバリアフリー

当社では、車内に車いすスペースを順次設置しており、平成24年3月31日現在369両となっています。

また、非常時に乗務員と直接通話ができる非常通報器を338両搭載、また列車種別、行先、停車駅、次駅で開くドアの案内などを表示する車内案内表示器を出入口上部に308両設置しています。

さらに、お年寄りや身体の不自由な方、妊娠されている方などのために優先座席ゾーンの明確化を図っています。従来から窓ガラスに貼りつけていたステッカーに加え、座席の背もたれはオレンジをベースにピクトグラム<sup>※</sup>を印刷したものとし、カーテンは「優先座席」マークとピクトグラムを印刷したものに、また3000、8000系車両では座席の枕カバーはオレンジ色をベースにピクトグラムを配したものにしています。

なお優先座席ゾーンでは、すべてのつり革に「電源OFF」シールを貼りつけ、携帯電話の使用を控えて頂くよう注意喚起をしています。

※情報や注意を示すための絵文字。



車いすスペース



車内案内表示器



非常通報器



優先座席

### ▶ 駅のバリアフリー

国および地方自治体と協力し、エレベーターやスロープ、多機能トイレをはじめとしたバリアフリー化設備を順次整備しています。

平成23年度は、森小路駅にエレベーターや多機能トイレ、二段手すりを整備しました。

平成24年4月1日現在、一日の平均的な乗降人員3,000人以上の64駅のうち、60駅のバリアフリー化(段差解消)が完了しています。



エレベーター



多機能トイレ

## お客さまとのコミュニケーション

### ▶ マナー啓発

お客さまに気持ちよく電車・駅をご利用いただけるよう、マナーポスターを通じて乗車マナーの大切さを呼びかけ、ご理解とご協力をお願いしています。

平成23年度は、京都タワーのマスコットキャラクター「たわわちゃん」など、京阪沿線を代表する愛くるしいご当地キャラクターたちが登場するポスターを制作・掲出することで訴求力及びお客さまの関心の向上を図りました。



マナーポスター

### ▶ おけいはんキャンペーン

当社と京阪沿線により親しみを持っていただくために、平成12年からおけいはんキャンペーンを実施しています。平成21年11月からは、4代目おけいはんとして日向千歩さんを起用。「沿線の魅力、再発見」をテーマに沿線のさまざまな魅力をTVコマーシャルやポスターなどでご案内しています。

また、京阪沿線おでかけ情報サイト「おけいはん.ねっと」(<http://www.okeihan.net/>)では、沿線の魅力を分かりやすくご紹介しています。



おけいはん



おけいはん.ねっと